

わんにゃん通信

12月号

担当 田代



☆年末年始の診療時間について☆

12月30日 午前中診療 午後休診

12月31～1月2日 休診

1月3日 佐賀県当番 9:00～12:00 診療

1月4日～通常診察

猫がストレスを感じた時の体の変化は？

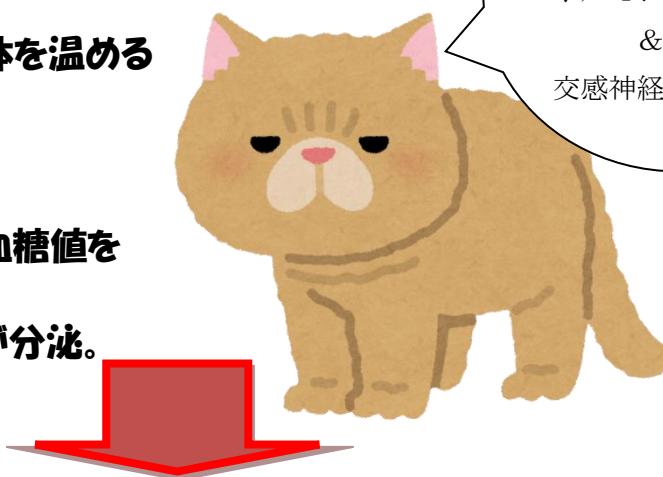
猫がストレスを感じると…？ ⇒ 瞳孔が開く、毛が逆立つなど

一般的なストレス（急性）だと、体を温める

カテコールアミンが分泌。

長く続くストレス（慢性）だと血糖値を

上昇させる糖質コルチコイドが分泌。



ストレスから守ろう
と副腎皮質刺激
ホルモンが分泌！
&
交感神経を刺激！

この状態が続くと免疫力が下がり

胃腸炎 膀胱炎 皮膚炎



などを発症する恐れが。

「ストレスがたまっている猫」がする5つの仕草・行動

「のんびり気ままに過ごしている猫がストレスなんてたまるの？」と思いかねますが、猫はストレスを抱えやすい動物です。

飼い主さんが猫のストレスサインに気づかずにはいると、病気や問題行動に発展してしまう可能性があります。 となる前に、飼い主さんは、猫がストレスがたまるとどのような行動をするのか知っておきましょう。



①過剰な毛繕い

猫が毛繕いをする姿は見慣れた光景ですが、体を清潔に保つためだけではありません。

長時間続けていたり、同じ場所を執拗に舐めている場合は、ストレスをため込んでいるかもしれません。

②攻撃的になる

何もしていないのに、飼い主さんや同居猫に威嚇したり、噛みつく場合は、ストレスがたまっているかもしれません。

これは「転嫁行動」と呼ばれ、イライラを無関係の相手にぶつけ、うっふんを晴らしているのです。

③トイレ以外で排泄

トイレが汚れている、設置場所や砂が気に入らないといった理由も考えられます。

しかし、トイレの形状や猫砂に変化がなく、置く場所も変わっていない場合は、何らかの原因でストレスがたまってしまい、トイレ以外の場所で排泄している可能性があります。



④隠れる

猫は警戒心が強い動物です。物音や来客などに怯えて隠れてしまうことがあります。

しかし、長時間隠れて出てこない場合や隠れる頻度が多い場合は、ストレスがたまっているかもしれません。

猫はちょっとした変化にも敏感。部屋の模様替えや騒音、来客など、猫がストレスを感じる原因は日常に潜んでいます。

⑤急に走り出す

猫が急に走り出すのを見たことはありませんか？何が起きたのかとビックリしますよね。

これは「真空行動」と呼ばれ、もて余したエネルギーを発散しているのです。

猫がストレスがたまったときに見せる行動の1つです。



※最後に、(犬の場合)フィラリアのお薬はもう飲ませましたか？

唐津地区のフィラリア薬を飲ませる期間は**12月まで**です。飲ませ忘れに注意しましょう！

☆三倉重先生のコラム☆

猫は自分で話してくれないので中々気付きにくいですが、様々なストレスを感じています。トイレに関わる事や、同居猫との関係性、周囲の環境変化など色々な要因があります。場合によってはストレスが引き金となり、膀胱炎を起こしたり、同じ場所を執拗に舐めることによって毛が剥げたりすることもあります。診断には他の疾患との鑑別が必要となりますので、気になる症状がある時はご相談下さい。

猫目線で環境を見直して、ストレスの少ない猫生活を送らせてあげましょう♪